

# 新 消防長・消防団長 ご紹介

松山市消防局

消防局長 かなざわ ひでお  
**金澤 英雄**



この度、4月1日付で、松山市消防局長を拝命しました金澤英雄です。

発生が危惧される南海トラフ巨大地震や激甚化する自然災害に対応するため、消防団をはじめとする地域の皆様との連携を強化し、地域防災力の向上に努めて参ります。ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新居浜市消防団

団長 やまうち としお  
**山内 敏男**



この度、4月1日付をもちまして新居浜市消防団長を拝命いたしました山内敏男です。

身に余る大任ではございますが、皆様からのご指導ご鞭撻をいただき消防団の推進のため微力ながらその重責を果たす所存でございます。

格別なるご支援ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

四国中央市消防団

団長 くめ こういち  
**久米 幸一**



この度、4月1日付をもって四国中央市消防団長を拝命いたしました久米幸一です。

地域に根差した消防防災機関として、常備消防及び各地区自主防災組織との連携を深め、地域防災力のさらなる向上を図りたいと考えています。

今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

西条市消防本部

消防長 いしかわ かつや  
**石川 克也**



4月1日付けをもちまして、西条市消防長を拝命しました石川克也です。

住民の生命・身体・財産を守るという消防の責務を全うするため、職員一丸となって職務に精励し最善を尽くす所存でございますので、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

東温市消防団

団長 もり まさかず  
**森 眞和**



この度、4月1日をもちまして、東温市消防団長を拝命しました森眞和です。

地域防災の要であることを自覚し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という消防精神のもと、団員一丸となって災害活動に取り組んでまいりたいと思います。

今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

愛南町消防本部

消防長 あさうみ ひろたか  
**浅海 宏貴**



この度、4月1日付けをもちまして、消防長に就任いたしました浅海宏貴です。

各地で自然災害等が多発する中、地域の安心・安全を守る消防の責任の重さと使命の大きさを痛感しております。微力ではありますが、災害に強い町づくりを推進するため、関係機関との連携をさらに強化しながら、職員一丸となって邁進していく所存でございます。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

内子町消防団

団長 たにおか かずひこ  
**谷岡 和彦**



内子町消防団長に就任いたしました谷岡と申します。

まだまだコロナ感染が収まりそうになく、団活動が制限されかねない状況ですが、関係機関との連携協議のもと、諸先輩方が築き上げられた消防団の伝統を汚すことなく、町民の皆さまから信頼される消防団、そして団員減少傾向にあっても若者が入ってみたい消防団をめざし団員一丸となって邁進してまいります。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



発行人  
公益財団法人 愛媛県消防協会  
松山市築山町1番35号  
電話(921)8517番  
会長 大西 浩司  
一部53円

二〇二二年度全国統一防火標語  
**お出かけは マスク戸締り**  
**火の用心**

	各種消防ポンプ車 救急車 高度医療機器 販売		防災用品 各種消火設備 販売
	消防防災設備 給排水設備 設計・施工・保守		
<b>新日本</b>			
<b>ライフ</b>			
<b>テック</b>			
	日本機械工業株式会社代理店		
	ヤマトプロテック株式会社代理店		
<a href="http://www.sn-lt.com">http://www.sn-lt.com</a>			
南予営業所 〒796-0201 愛媛県八幡浜市保内町川之石1-237-130 tel.0894-36-3322 fax.0894-36-3323	本社 〒790-0054 愛媛県松山市空港通2丁目18番32号 tel.089-908-5766 fax.089-908-5767		

最強コンビ

トーハツ VC PRO III

キンパイスーパーランナーホース

ポンプ操作

株式会社 ヤマダ 1910年創業

	株式会社 吉谷機械製作所		
小型消防ポンプ VF シリーズ 電子制御 燃料噴射装置	消防ポンプ自動車 化学消防自動車	テイセン救助工作車 キンバイ消防ホース	ヤマトプロテック 粉末(ABC) 消火器

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号  
TEL: (089) 947-2295 | FAX: (089) 945-3976 | [www.yamada-pump.co.jp](http://www.yamada-pump.co.jp)

# 乗り越えよう！新型コロナウイルス感染症

コロナ禍に突入し2年が経過しました。年明けから発生した全国的な第6波も高止まりしています。たくさんの方の波を繰り返し受けていますが、私たち一人ひとりがやらなければならぬことは、当初から変わっていません。

**三密を避ける**  
(締め切らない・近づきすぎない・集まりすぎない)  
マスクを着用する  
こまめに手指消毒をする

次の波に備え、改めて「新型コロナウイルス感染症」について考えたいと思います。国や県、医療機関などから提供された情報をまとめてみました。

## そもそも感染症とは何なのでしょう？

ウイルスや細菌などの病原体が体内に侵入して増殖し、発熱や下痢、咳等の症状がでることをいいます。感染症には、インフルエンザのように人から人へうつる感染症のほかに、破傷風や日本脳炎のように人から人にはうつらず、傷口から、あるいは動物や昆虫から、感染する感染症も含まれています。感染して発病する場合もあれば、ほとんど症状がでずに終わってしまう場合もあります。また、一度症状がでるとなかなか治りにくく、時には死に至るような感染症もあります。

## ウイルスとは？

生きて細胞に侵入しないと増殖(複製)できない感染性微生物です。ウイルスは細胞(宿主細胞と呼ばれる)に付着して細胞内に侵入し、細胞を支配し、強制的にウイルスを複製させます。ウイルスに感染した細胞は、正常に機能できなくなるため、通常は死にます。細胞が死ぬと、その細胞から新しいウイルスが放出され、他の細胞に感染します。

また、ウイルスは生存戦略として自然界の変化する環境に適応するために、遺伝子を変化させるといわれています。いわゆる「変異」ウイルスです。この変異によって、稀に感染力や病原性が強いウイルスが誕生してしまうことがあります。

## 感染経路は？

感染症によって、病原体の体内への侵入方法が異なります。大きく2つに分類すると、人からうつる感染症と、人以外からうつる感染症があります。



人からうつる感染症には、「接触感染」「飛沫感染」「空気感染」の3つの経路があり、感染症を予防するためにはそれぞれにおいて感染経路を断ち切るための対策が必要になります。

今、問題になっている新型コロナウイルス感染症とは？

令和元年12月中国武漢市で発生し、世界に広がっている新型コロナウイルス感染症。正式名称は、WHOにより「COVID-19 (coronavirus disease 2019)」と名付けられました。世界的なパンデミックを引き起こしています。

症状は、個人差があり、発熱・せき・関節痛・頭痛・倦怠感・嘔吐・下痢・腹痛などです。ワクチン接種や効果的な治療方法の研究、治療薬の開発がすすんでいますが、未だ未知のウイルスでもあることから、いま重要なのは、感染拡大を最小限に抑えることです。

特に、クラスターの発生防止に努める必要があります。一人ひとりが、感染対策を徹底することが重要です。

## どのように感染するの？

### ■主な感染経路

**飛沫感染**  
感染の多くは、くしゃみやせきが原因です。ウイルスを含んだ飛沫が飛び散り、それを吸い込むことで感染します。空気感染は起きていないと考えられるものの、閉鎖空間において近距離で多くの人と会話するなど一定の環境下であれば、飛沫がなくても感染するリスクがあります。

### 接触感染

ウイルスで汚染された手指を介して、目、鼻、口の粘膜から感染することがあります。ウイルスが付着したドアノブやスイッチなどに触れた手で目、鼻、口に触っても、感染する可能性があります。

【出典：内閣府ホームページ (<https://corona.go.jp/>)】

## 感染拡大防止のためのお願い

自分のため、みんなのため、そして大切な人のため。私たち一人ひとりが、できることをしっかりとやっていく。それが私たちの未来をつくります。

### お願い1

「三密」(密集・密接・密閉)を避けましょう。集団感染は「換気が悪く」「人が密に集まって過ごすような空間」「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」という共通点があります。

できるだけ、そのような場所に行くことを避けていただき、やむを得ない場合には、マスクをすることともに、換気をする、大声で話さない、相手と手が触れ合う距離での会話は避け、といったことに心がけてください。

### お願い2

手洗いや咳エチケット(咳やくしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえること)をお願いします。

新型コロナウイルス感染症は、罹患しても約8割は軽症で経過し、治癒する例が多いことが報告されていますが、高齢者や基礎疾患をお持ちの方は、重症化するリスクが高いことが報告されています。皆さまご自身を守るため、そして、大切な人を守るため、ご協力をお願いします。

【出典：厚生労働省ホームページ (<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-irusoudan.html>)】

## 感染拡大防止に向けた取組

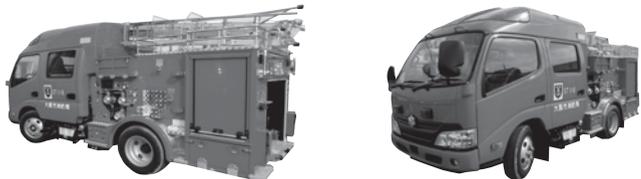
感染を拡大させないため、基本的な感染防止策(マスクの着用、手洗い、三密の回避)の徹底を心がけてください。

詳細はこちら



引き続き、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

<http://www.ogawa-pump.co.jp>  
OGAWA 仕様 消防ポンプ自動車(Made In 愛媛)



豊富な収納力が1台2役分の活躍を。

多くの資機材を積み込みながらも、初期消火に力を発揮する水槽を搭載。コンパクトにまとめあげたCD-I

小川ポンプ工業株式会社  
愛媛支社

〒790-0045 松山市余戸中6丁目9番52号  
TEL: 089-972-2392 FAX: 089-972-2400  
E-mail: ehime@ogawa-pump.co.jp

扱いやすさと  
タフな空冷エンジンを採用

空冷式消防ポンプ  
**FT500**  
B-2級  
**FT450**  
B-3級



Fi(電子制御燃料噴射)に間接水冷ラジエータを搭載

水冷Fi式消防ポンプ  
**FF500ZXi**  
B-2級  
**FF450ZXi**  
B-3級



操法で活躍!

SHIBAURA

信頼と実績のキャブレタシリーズ  
水冷式消防ポンプ  
**FK500** B-2級  
**FK450** B-3級  
**FK400** B-3級



シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店  
(有)愛媛芝浦ポンプ商会  
TEL.089-933-6355 FAX.089-933-9550  
〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号

# 一般住民の防災活動等

昨今の大地震を踏まえた防災意識の向上に伴い、愛媛県越智郡上島町においても、自主防災組織の活動は活発化してきています。今回は、上島町の生名地区より、2団体の活動の紹介をさせていただきます。

## コロナ禍での自主防災会の発足と訓練



生名地区5分団  
自主防災会  
分団リーダー  
岡辺 恒一

私の住んでいる町は、愛媛県の最北端の上島町生名です。生名は6つの分団に区割りされ、5分団は、戸数100戸前後の小さな集落になります。島内には、防災会はありませんが、その活動実態がなく有名無実化してしまいました。昨今、新型コロナウイルスの拡大の兆しが見え、活動が自粛されつつありましたが、戸別に防災会の必要性を説明してまわり、14名の協力を得て防災会を組織しました。創設にあたり、協力者の確保にはとても苦労しました。地区を11の班に区割りし、1班10戸前後とすることで、班長の負担軽減を図りました。

記念すべき1度目の防災訓練は、他地区(久保の谷、中の谷)の防災会と連携し、令和2年11月に実施しました。訓練内容は、避難場所での仮設テントの設置と炊き出しを行い、気軽に参加できるようにしました。感染対策として、検温、アルコール消毒、ソーシャルディスタンスに注意し、訓練を無事終了することができました。

令和3年度の訓練は、県と町の一斉訓練が中止される中、防災会メンバーと色々検討し、令和4年3月に第2回防災訓練を開催しました。訓練内容は、冬期夜間南海トラフ巨大地震の発生を想定し、救出救助訓練、仮設テントの設置、発電機の運用、炊き出し訓練を行いました。今回は、より実践的な内容を意識し、救出救助訓練においては、チェンソー等救助用工具の使用訓練、AEDを使用した心肺蘇生法の訓練、救急用品を使用した負傷者の応急処置や搬送など、消防本部から指導をいただきながら、充実した訓練を無事終了できました。

今後も地域のために、関係者の協力を得ながら、防災意識の啓発に努めていきます。



救出救助搬送訓練の様子

## 小さな自主防災会



久保の谷・中の谷  
自主防災会  
役員  
村上 寛仁

私たちの自主防災会は、発起人5名で令和元年9月から相談を始め、翌年3月の地区総会をもって発足しました。会設立の大きな要因は、発起人が肩を張らず気楽な気持ちで集まったことです。

この防災会は二つの集落で構成され、戸数は約30戸で、地区内をほぼ見渡すことができ、立地環境にあります。また、高齢者の比率が高いのも特徴です。地域の実情や状況もおよそ把握でき、情報も届きやすい狭い地域ならではの助け合い(共助、近所)は、災害時には重要な要素となります。また、小さな集落なので避難受付用の世帯名簿も作成しやすく、非常時・訓練時に備えています。

令和2年度と3年度には、運よく自主防災組織活性化事業を活用して訓練を実施することができました。一時避難場所を中心とした訓練を行い、炊き出し訓練や救出搬送訓練など、息の合った連携で訓練をこなすことができました。防災訓練により、地区内の防災意識のいっそうの高まりを実感しています。ただ、昨年実施した防災アンケート調査では災害に対して危機意識は高いものの、その対策や備え(家具の固定など)は不十分という結果になり、今後の自主防災会での活動の大きな課題となりました。

4月には、地区内でお花見懇親会も計画しており、これも『近所訓練』の一つと考えています。何気ない日常の付き合いを重ねて、災害に備えていこうと思います。



炊き出し訓練の様子

# 女性消防団だより



東温市消防団  
須田 純

私は、大学医学部で看護を学ぶうちに地域防災に興味を持ち、東温市消防団に入団しました。進学のために高松市から引越して来た際、重信川の穏やかさには驚きましたが、災害が少ない地域だからこそ、防災・減災に取り組む意義が大きいのではと考えたのです。地域の方々と関わりながら生活を送る現在は、東温市の暮らしを守りたいという気持ちが私のエネルギーとなっています。

それから3年間、私は消防団や大学の防災サークル、防災士会などに所属し、防災活動に取り組んできました。愛媛県民の災害に対する意識の高さに感心していますが、その中でも東温市女性消防団は、一人ひとりの団員が自分事として災害を捉え、防災活動に臨んでいます。コロナ禍で活動が制限される中でも、東温市女性消防団は積極的に女性研修会に参加し、団内での情報共有の場として女性部会を開催し活動しています。

さて、東温市で想定されている大規模災害に備えるためには、地域と消防団が日頃から連携しておく必要がありますが、現在の東温市女性消防団は、男性団員に比べ地域とのつながりが希薄であるのが現状です。私たち女性団員もさらに地域と連携し、想像力を働かせながら活動していきたいと考えています。

よく、「女性だからこその出来ることを」と言われますが、女性目線の防災とは何でしょうか。本当の意味で女性・子育て世帯の目線に立った活動を展開するためには、日頃から十分なコミュニケーションをとり、備え続けなければなりません。災害時、様々な意思決定場面において女性の参画が少ないという課題点からも、自分たちが出来ることを知り、活動の幅を広げていくことが重要ではないでしょうか。

東温市女性消防団では、病院施設等での仕事や子育てと両立しながら活動されている方が多く、女性団員という限られた枠の中でいかに協働していくか、難しく感じます。ただ、23人それぞれが持つ強みを活かせば、私たちが地域に根差した消防団活動を必ず実現できます。理想はともとても大きいですが、意識を高めつつ、地に足のついた活動を進めていきたいと考えています。



## 災害に強いまちづくりをお手伝いします

### 家庭用からプロ仕様まで 消防・防災の専門商社

- 消防ポンプ自動車
- 消防ホース
- 防災・救助機器
- 避難用品
- 小型動力ポンプ
- 消防被服
- 消火器・消火装置
- 自主防災・企業防災用品



人と地域のいのちを守る  
**MORITA**  
消防ポンプ自動車No.1メーカー



新基準活動服  
新基準による  
消防団員活動服



**SHIBaura**  
消防ポンプ・防災機器  
シバウラ可搬消防ポンプ



ジェットホース  
操作大会最優秀ホース  
コンペVシリーズ

**(株) 岩本商会** 〒790-0067 松山市大手町1丁目10番地1

**Tel.089(947)2111 Fax.089(947)2116**  
高松支店/宇和島営業所/姫原倉庫 <http://www.iwamotosyoukai.co.jp>

- 点検・報告・整備・工事
  - 消防用設備等・特殊消防用設備等
  - 防火対象物点検・防災管理点検
  - 防火設備点検
  - 連結送水管の配管耐圧試験
  - 消防用ホース耐圧試験
- 消防用機器等の販売
  - 各種消火器
  - 住宅用火災警報器
  - その他各種防災用品
  - 消防ポンプ自動車

～高度な技術で安心をお届けする～

**株式会社 四国消防**

〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号  
電話 (089)934-4800  
FAX (089)934-5533  
E-mail: yons@ss4800.jp

# 支部だより

## 西予市消防団の活動について



西予市消防団  
副団長 河野 通

西予市は、愛媛県の南西部に位置し、宇和海に面した海拔0mから四国カルストの海拔1400mまで有しており、起伏の多い複雑な地形となっています。また、内陸部の盆地に市街地や集落が点在し、総面積は約515km<sup>2</sup>で、約7割が山林、県下二十市町のうち、2番目に広く、人口は15000余人です。  
当市消防団は、平成16年4月に5町が合併し、1団5方面隊・26分団、実団員数は約1700人おり、海岸部から山間部まで幅広い消防団活動に従事しています。

私は、西予市消防団の副団長であると共に、城川方面隊の隊長も兼務しております。隊長として火災や風水害等有事の際は、城川地域住民の安心安全を確保するため、消防団員への的確な指示によって、団員相互の連携体制を構築することに努めています。城川地域は西予市の中でも山間部に位置し、人口減少、少子高齢化が進んでおり、また常備消防が到着するにも時間がかかります。今年度は、コロナ禍でもあり、思うように活動はできていませんが、感染対策を取った上で、火災時に消防署と連携し、消火活動を迅速に行うため、分団長を中心に消防署と勉強会を計五回開催しました。各地区の水利の確保が困難な場所をピックアップし、幹部と消防署が現況の地形や道路状況等の情報共有を行いました。勉強会により、災害現場への到着が早くなり、団と消防署と役割分担もでき、被害を最小限に食い止めることができるのではないかと考えております。今後は、これを基に訓練等にも活用していきたいと考えています。



# 消防操法大会について

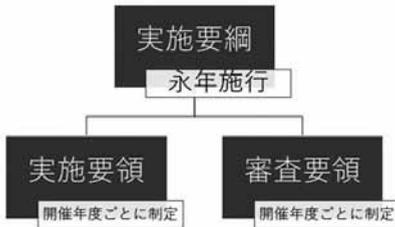
愛媛県では、第33回愛媛県消防操法大会の実施要領等を作成するにあたり、消防操法大会における消防庁及び日本消防協会の動向を踏まえ、各地域ならびにそれぞれの機関の意見を吸い上げ反映させるため、愛媛県消防操法大会実施要領第7に基づき、県操法大会実施に係る会議（令和3年12月14日および令和4年2月18日）および分科会（令和4年1月27日）を開催し、次のように実施することが決まりました。

① 県大会で実施する消防操法種別は、ポンプ車操法・小型ポンプ操法のいずれか直近の全国大会に出場が予定される種別とする。『愛媛県消防操法大会実施要領』の改正

② 各市町1チーム（同一分団以下の単位）県大会出場枠をもつが、出場を希望しないチームは、所定の様式にて出場辞退することができるものとする。『愛媛県消防操法大会実施要領』の改正

③ 県大会は、直近の全国消防操法大会実施要領に準じて実施されることから、令和4年度の愛媛県消防操法大会は、実技を一部見直した要領※で実施する。

④ 大会の質を下げることのないよう配慮しつつ、簡素並びに効率的な大会運営を行う。



※『愛媛県消防操法大会実施要領』は開催年度ごとに定めるものではなく、永年要綱として施行されています。よって、この改正はコロナ禍に限るものではないことを申し添えます。

現在、消防操法大会に係る動向として、消防庁は、「消防団員の処遇等に関する検討会」の令和3年8月にまとめられた最終報告書の中で、平時の消防団活動のあり方として、操法に係る訓練は、火災現場の最前線で安全に活動するために重要なものであるが、操法大会前提の訓練が負担となり、消防団参加への阻害要因との指摘があり、消防技術の習得といった操法本来の意義を徹底して行うことが望ましいと記されています。

また、操法大会のあり方として、主催者に対して、操法大会の点検や随時の見直しを行うことが重要であることや県・市町大会は、全国大会の見直し状況を踏まえ、検討を行うべきであるといった事項が最終報告書としてまとめられました。

また、日本消防協会からは、令和4年1月19日付け日消協

発第36号にて、第29回全国消防操法大会（令和4年10月29日（土）千葉消防学校で開催）から、全国消防操法大会の実技を一部見直した要領で実施することが通知されました。

※主な変更点は、次のとおりです。

### 【ポンプ車操法】

待機位置等が変更されました。（図1）  
待機  
隊員同士で歩調や動作を合わせる必要なし。速やかに待機指揮位置及び待機位置に移動。「整列休め」の姿勢で待機する。

### 乗車

削減  
隊員同士で動作を合わせる必要なし。日頃の乗車方法により「安全確保迅速」に乗車。  
下車  
4番員の「よし」の合図後、降車時の安全確認は目視で後方確認後にドアを開放させ下車。ドアは勢いに任せて閉めず最後までドアから片方の手を離さない。

### 身体、服装の点検

指揮者は待機指揮位置に停止した段階で、隊員は待機位置に集まった順に、それぞれ負傷の有無及び服装の乱れを点検し整える。隊員同士で動作を合わせる必要なし。

### 【小型ポンプ操法】

待機位置等が変更されました。（図2）

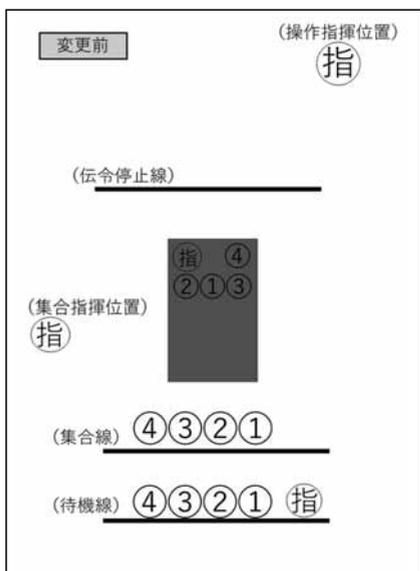
### 待機

隊員同士で歩調や動作を合わせる必要なし。速やかに待機指揮位置及び待機位置に移動。「整列休め」の姿勢で待機する。

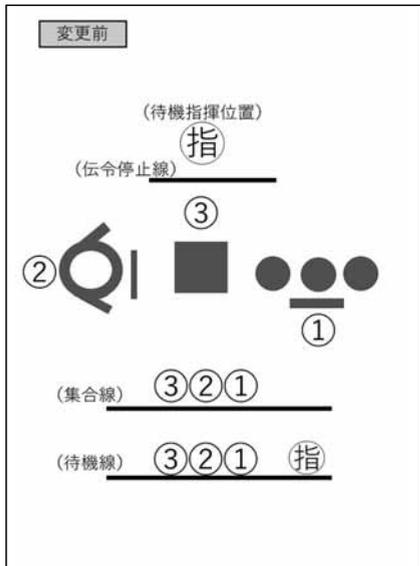
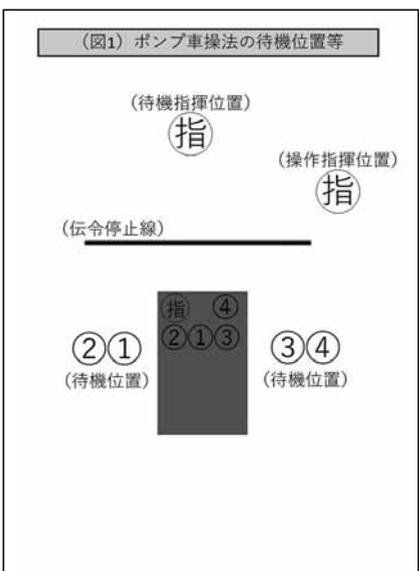
### 削減

### 身体、服装の点検

指揮者は待機指揮位置に停止した段階で、隊員は待機位置に集まった順に、それぞれ負傷の有無及び服装の乱れを点検し整える。隊員同士で動作を合わせる必要なし。



(図1) 待機位置等



(図2) 待機位置等